

CENTRAL

CENTRAL SPORTS

Business Report

第45期 株主通信

2014年4月1日～2015年3月31日



セントラルスポーツ株式会社

証券コード 4801

0歳から一生涯の 健康づくりに貢献する

当社グループは、
スポーツ健康産業のパイオニアとして、
45年以上にわたり、
「0歳から一生涯の健康づくりに貢献する」を
経営理念として、
乳幼児から高齢者の方たちも含めた
すべてのお客様にご満足いただける
質の高いサービスの提供に努めております。



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税増税の影響により急速に落ち込んだものの、原油安による企業利益の上昇や個人消費の持ち直し、再増税時期の延期や雇用状況の安定、賃金の上昇等により景気は回復基調となりました。当フィットネス業界におきましては、事業買収による再編、顧客ニーズ多様化の傾向が見られましたが、医療費削減、健康寿命の延伸に向けた政府の取り組みにより、健康への関心が高まって需要が拡大し、緩やかな好転の兆しが見えてきました。このような中、当社グループは経営理念である「0歳から一生涯の健康づくりに貢献する」に基づき、すべてのお客様にご満足いただける質の高いサービスの提供に努めてまいりました。

店舗数につきましては、「あいのやまの湯」(群馬県前橋市)など業務受託を4店舗、12月には東京都初の介護予防施設「港区立介護予防総合センター」の運営を開始。直営店としては9月に「セントラルウェルネスクラブ京成小岩」、10月に初の24時間型店舗「ジムセントラル24神田」(東京都千代田区)、11月にはジム&スタジオの小型店第1号となる「セントラルスポーツジムスタ飯田橋サクラテラス」をオープン。その他、新業態である女性専用HOTスタジオ「スタジオヨガピス」を10月に「稲毛海岸」(千葉県千葉市)など3店舗、12月に「灘」(兵庫県神戸市)、3月に「赤坂けやき通り」(福岡県福岡市)、「平野」(大阪府大阪市)の合計6店舗をオープン。その結果、当連結会計年度末の店舗数は、直営店124店舗、業務受託店66店舗、その他業態18店舗、合計208店

舗となりました。

店舗の運営につきましては、お客様への満足度向上の取り組みとして、インストラクターの資格取得の推進により知識・指導技術の向上を図るとともに、新プログラムを34本導入。中でもジムで行うグループレッスン「ジムスモ」シリーズの推進・定着や、遊び心を取り入れた「けん玉フィットネス」「竹馬アクアワーク」「レスラートレーニング」等の導入、女性向けビューティープロジェクトシリーズとして「オフィスde美トレ」「セナカ美人」「シェイプフェイス」などを、幅広い年齢層に楽しんでいただけるようご用意いたしました。子供向けサービスとしては「スポーツ子供個人塾」、プールでの「着衣水泳」や大型のスーパーライダー導入などにより、お客様のニーズにお応えするとともに楽しさの演出も行ってまいりました。

介護予防事業につきましては、公共施設からの受託事業や民間施設への出張指導などが順調に伸びており、地域の高齢者の皆様の健康づくりに貢献しております。12月には国立千葉大学医学部附属病院と包括連携協定を締結し、医療とスポーツを融合させた新たなサービスを提供する足掛かりを作りました。

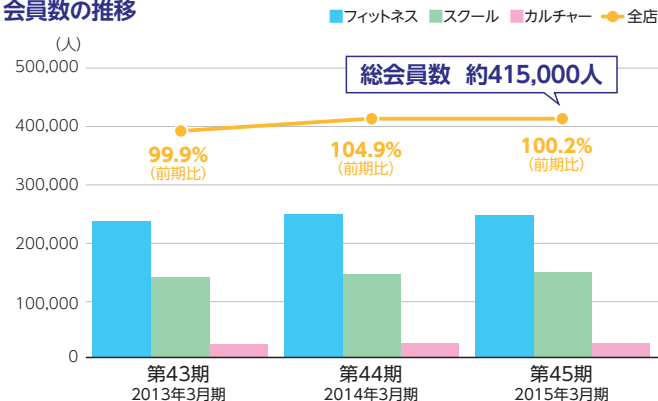
以上の結果、当連結会計年度の売上高は50,938百万円(前期比5.4%増)、経常利益は2,539百万円(前期比11.6%増)、当期純利益は1,349百万円(前期比11.7%増)となりました。

次期の見通しとして、店舗展開については、4月より業務受託店1店舗の運営を開始し、その後は女性専用HOTスタジオ「スタジオヨガピス」2店舗の出店を予定しており、大型店に限らず中小型店の出店や既存店舗のリニューアルを進めてまいります。また、ソフト面については順調に推移しているパーソナルトレーニングの強化や介護予防分野の拡充、運動にとらわれないプログラムの提供や病院との連携による医療とスポーツの新たな取り組み、遺伝子検査など「健康」に関する様々なサービスの提供を進めてまいります。

『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念に基づき、地域に密着した「安心・安全・信頼」のクラブ運営を行い、指導力・接客力・施設環境の向上により、お客様にご満足いただける本物志向のクラブ運営を目指してまいります。

代表取締役社長
後藤 聖治

会員数の推移



★ おすすめプログラム ★

セントラルスポーツがオススメする旬のプログラムを紹介!

少人数グループエクササイズ



グループエクササイズ



トレーニングジムで行う気軽に参加できる、少人数グループのエクササイズです。「初めてでも安心」、「ボディメイク」、「機能改善」、「スポーツトレーニング」など、目的に応じてプログラムが選べます。

リズムが身体をつくる



SHAPE PUMP

専用バーベルを使い、音楽に合わせて筋力トレーニングを行います。“一人で黙々と…はちょっと”、“カラダ全体を引き締めたい”、“太りにくい体質にしたい”という方におすすめのプログラムです。

1Lesson 40・50分

Central Sports News & Topics

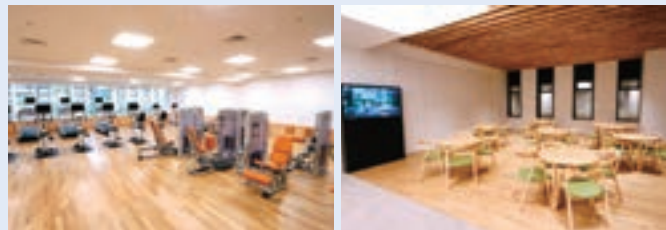
医療とスポーツを融合させた 新たなサービスの提供を目指す

2014年12月、千葉大学病院と包括連携協定を締結しました。千葉大学病院は、人間の尊厳と先進医療の調和を理念に、安心・安全な医療の実現を目指し、生活習慣病や高齢化等に対応する診療科・多職種横断的な医療を提供しています。千葉大学病院の高度な医療と、スポーツ（身体を動かすこと）による心と体のケアプログラムを開発し、医療とスポーツの融合・相互発展により、より一層人々の健康づくりに貢献し、わが国の健康長寿社会の実現を目指してまいります。



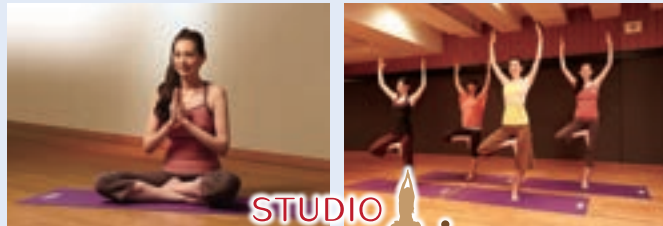
港区立介護予防総合センター 「ラクっちゃ」の管理運営をスタート

2014年12月より、東京都港区立介護予防総合センター「ラクっちゃ」の指定管理者として運営をスタートいたしました。同施設は、芝浦港南地区総合支所やスポーツセンター等を併設する区内最大の複合施設として開設され、介護予防総合センターは区民がいきいきと暮らすための健康長寿を支える23区初の介護予防専門施設としてオープンしました。当社はこのセンターの運営を通じ、介護予防に関するプログラムや人材育成、地域プロジェクトなどの仕組みを開発、発信していきます。



「スタジオ ヨガピス」新規2店舗出店

「少人数制」、「アットホーム」、「お手軽価格」が特徴の女性専用HOTSスタジオ「スタジオ ヨガピス」を2015年3月に「スタジオヨガピス 赤坂 けやき通り店」「スタジオヨガピス 平野店」の2店舗出店いたしました。この出店により全国で10店舗の展開となり、今後更なる店舗数拡大を目指しております。



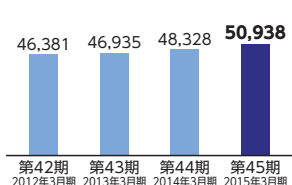
24時間型クラブの2号店として 「ジムセントラル24青砥」をオープン

2015年1月、セントラルフィットネスクラブ青砥店内に24時間営業クラブの2号店として「ジムセントラル24青砥」をオープンいたしました。24時間いつでも使うことができ、初心者向けのマシンを取りそろえた「使いやすいジム」をコンセプトに、お客様の健康づくりをサポートしてまいります。



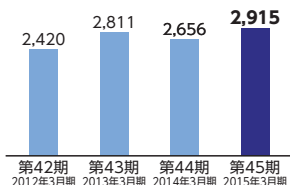
売上高

50,938百万円
(前期比5.4%増)
(百万円)



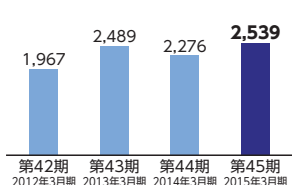
営業利益

2,915百万円
(前期比9.8%増)
(百万円)



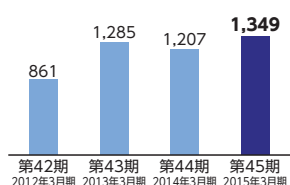
経常利益

2,539百万円
(前期比11.6%増)
(百万円)



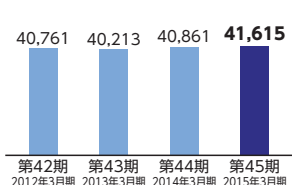
当期純利益

1,349百万円
(前期比11.7%増)
(百万円)



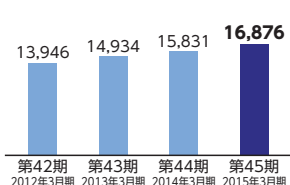
総資産

41,615百万円
(百万円)



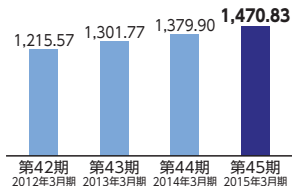
純資産

16,876百万円
(百万円)



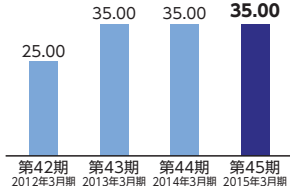
1株当たり純資産

1,470.83円
(円)



1株当たり配当額

35.00円
(円)



スポーツの楽しさを伝え、健やかな成長をお手伝い

スクール事業

セントラルスポーツは、創業以来、40年以上にわたって子どもたちのスクール事業を行ってきました。運動能力の向上のみならず、社会性や自主性、積極性などを育み、子どもたちの健やかな成長と可能性を広げるお手伝いをしています。



スイミングスクール



体育スクール



ダンススクール

心とカラダを元気にする、健やかなフィットネスライフの提案

フィットネス事業

フィットネスクラブを開設してから30年余り。充実した運動設備とあらゆる年代のニーズに応えるプログラムやサービスを提供。また、温浴施設やエステなどのボディケア施設を充実させた“ウェルネスクラブ”を展開し、リラクゼーションやコミュニティのための空間を提供しています。



プログラム



サービス



ボディケア

楽しみながら健康づくり、旅に出かける皆様をサポート

レジャー関連事業

マリンスポーツやお子様向けキャンプ・旅行、楽しみながらの健康づくり、旅に出かける皆様をサポートする国内・海外旅行など、あらゆる年代に向けたスポーツ体験ツアー、イベントを開催、豊かなライフスタイルを提案する事業を展開しています。



ランニング



スキューバダイビング



スキー&スノーボード

企業や地域の健康とコミュニティ形成を応援する

法人事業

企業や健康保険組合に向けた各種サービスを提供。企業の社員やご家族の皆様にも全国で当社クラブをお使いいただける「エリア法人会員」。「健康セミナー」や「出張レッスン」、「各種健康測定」などを企画運営、健康に対する意識を高め、健康増進や生産性向上をサポートしています。



「スポーツクラブのパイオニアだからできる」介護予防サービス

介護予防事業

高齢化の進行に合わせ、セントラルスポーツ研究所で科学的に裏付けられた介護予防プログラムを開発。「運動器の機能向上教室」や「認知症予防教室」などのプログラムを多くの自治体から受託しています。また、介護予防にかかわる人材育成も全国で研修や養成講座を開催しています。



医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラムを開発

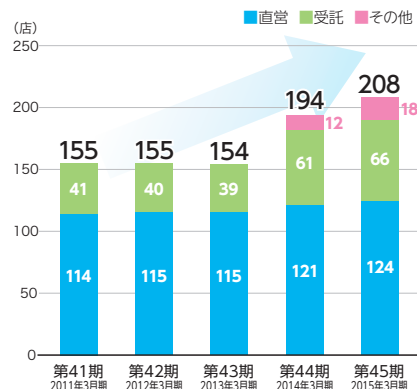
セントラルスポーツ研究所

1982年、セントラルスポーツは民間企業として初めて、独自に研究所を設立しました。医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラム開発を行い、その成果は各クラブでの科学的根拠に基づいたスポーツ指導や、オリンピック選手の育成等に活かされています。



店舗ネットワーク

全国約200か所以上のスポーツクラブネットワークで、皆様のフィットネスライフをサポートいたします。大型店に限定せず、ジムやスタジオに特化した中小型店の出店も推進、既存店の大型リニューアルも実施するなど、店舗ネットワークの拡大に努めてまいります。



会社概要

(2015年3月31日現在)

社 名 セントラルスポーツ株式会社
CENTRAL SPORTS CO.,LTD.

設 立 1970年5月13日

資 本 金 2,261,170,100円

従 業 員 数 1,019名

主 な 事 業 内 容 スポーツクラブ経営事業

主 要 な 関 係 会 社 セントラルトラスト株式会社
株式会社明治スポーツプラザ
ケージーセントラルスポーツ株式会社
パレスセントラルスポーツ株式会社
Central Sports U.S.A.,Inc.
Meridian Central,Inc.
Wellbridge Central,Inc.

株式の状況

(2015年3月31日現在)

発 行 可 能 株 式 総 数 42,164,000株

発 行 済 株 式 総 数 11,466,300株

株 主 数 17,661名 (前期末比287名減)

役員・執行役員

(2015年3月31日現在)

代表取締役会長 後藤 忠治 執 行 役 員 相川 正男

代表取締役社長 後藤 聖治 執 行 役 員 木本 匡

専務取締役 山崎 幸雄 執 行 役 員 河本 勝

常務取締役 鈴木 陽二 執 行 役 員 岡村 浩

常務取締役 刀禰 精之 執 行 役 員 坂上 直樹

取 締 役 矢田 恭一 執 行 役 員 鶴田 一彦

取締役相談役 村井 良孝 執 行 役 員 坂中 康二

取締役相談役 後藤 守機 執 行 役 員 松田 友治

取締役相談役 中澤 眞逸 執 行 役 員 三枝 佳紀

常勤監査役 井本 隆

常勤監査役 濱田 浩

監 査 役 川村 延彦*

監 査 役 佐々木時輝*

※は社外監査役

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
郵便物送付先 お問合わせ先	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 電話 0120-707-843 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 (当社ホームページに掲載) http://www.central.co.jp ※事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

●各種手続きのお申出先

・未払配当金のお支払い

株主名簿管理人である日本証券代行株式会社へお申出ください。

・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取等

証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。
証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。

ホームページのご案内



当社では、株主の皆様当社をご理解いただくために役に立つさまざまな情報をホームページにてご提供しています。ぜひアクセスいただきご覧ください。

<http://www.central.co.jp>

セントラルスポーツ

検索 

セントラルスポーツが運営する
対象クラブで使える優待券がもらえる!



セントラルスポーツ株主ご優待制度

	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
一般株主	1単元 (100株) ~	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	2単元 (200株) 以上一律	6枚		9月末日 (12月上旬発送)
	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
会員株主	1単元 (100株) ~	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	2単元 (200株) ~	6枚		9月末日 (12月上旬発送)
	3単元 (300株) 以上一律	10枚		

※会員株主とは、発行基準日（権利確定日）時点で、セントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様のことです。

優待券の有効期間

3月末確定分（6月上旬発送） …… 7月1日～12月31日

9月末確定分（12月上旬発送） …… 翌年1月1日～6月30日

ご優待内容

株主ご優待券1枚で、下記の優待内容からお好きなものを1つご利用いただけます。※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 施設入館1日無料
- 2 入会金無料
- 3 プロショップ商品割引
- 4 個別トレーニングメニュー作成
- 5 お子様向け短期教室受講料割引
- 6 お子様向け旅行商品割引

会員様には
さらなる特典が!

会員株主特典

権利確定時点でセントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様は、上記ご優待内容に加えて、株主ご優待券1枚で下記の会員株主特典をご利用いただけます。

※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 1 有料プログラム1回無料体験
- 2 当社オリジナルツアーに抽選でご招待
- 3 健康関連商品との引換

株主ご優待の詳細情報は当社ホームページをご覧ください
<http://company.central.co.jp>



ユニバーサルデザイン
(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字
を採用しています。



本冊子は、環境保全
のため植物油インキ
で印刷しています。